

経済学部 単位確認表

経済学科 2020年度以降入学 用

卒業に必要な単位を自分で確認しよう！

毎年、勘違い・登録ミスなどで単位が不足し、卒業できない人がいます。この確認表で卒業に必要な単位を計算し、履修・登録に活用してください。

「履修の手引き」に、正確な内容が詳しく書いてあります。わからない時は遠慮せず先生や教育推進課カウンターで質問してください。

□単位確認表について

右表の修得単位欄の二重線枠は、成績通知書の単位修得状況の修得単位に対応しています。一重線枠は成績通知書を参考に記入してください。

□卒業に必要な単位を確かめるポイント

- 1 必修科目をすべて修得しているか
 - 2 選択必修科目の合計単位数は十分か
 - 3 各科目の総数は十分か
 - 4 一般教育科目、専門教育科目の総数は十分か
 - 5 全科目の総数は十分か
- 以上をすべて満たしていないと卒業できません。

□履修登録の目安

- 1 必修科目を優先する。
- 2 一般教育科目はなるべく早め(1・2年)に履修する。
- 3 科目ごとに必要な合計単位数に注意する。

□履修登録の注意

- 1 開講時期に注意。前期・後期、隔年などがある。必修科目を優先し、早めに履修すること。
- 2 時間割のローマ数字「i, ii, iii, iv」は、履修できるようになる年次。上級生でも受講できる。
- 3 時間割表には、記号などの注意事項が書いてある。
- 4 ★は専門科目必修科目。●は専門科目選択必修科目。
- 5 専門科目、専門関連科目の違いに注意。
「E」経済学科専門科目、「e」経済学科専門関連科目
「B」経営学科専門科目、「b」経営学科専門関連科目
- 6 1～3年生は年間登録単位数が50単位未満。
集中講義の単位数は、登録単位数制限に含まない。
集中講義の履修登録期間は通常の講義と同じ。
4年生には登録単位数制限がない。

※ 専門科目の必修科目である演習Ⅰ・Ⅱと卒業論文(各4単位)は、それぞれを6単位分の専門科目で振り替えることができます。この履修の組み合わせにより、必要となる合計単位数が下の表のように変わります。詳しくは「履修の手引」を参照して下さい。

履修パターン	A全履修	B演習Ⅰ・Ⅱ	C演習Ⅰ	D未履修
卒業必要単位	134以上	136以上	138以上	140以上
専門教育科目	78以上	80以上	82以上	84以上
専門科目	68以上	70以上	72以上	74以上
必修科目	24	20	16	12

(履修パターンのA, B, C, Dは成績通知書を参考)

注意：間違いなどがあった場合は、修正箇所を掲示します。忘れずに確認してください。(2022年10月版)

経済学科 (2020年度以降入学用)

	必要単位	修得単位	登録単位
一般・専門 総数	134～140以上※		
一般教育科目 総数	40以上		
基礎科目 総数	15以上		
ゼミ	導入ゼミ	1	
	教養ゼミ	0・1	
外国語		8以上	
	内 英語Ⅰ	1	
	内 英語Ⅱa/b	1以上	
体育	体育実技Ⅰ	1	
	体育実技Ⅱ・Ⅲ	0～2	
情報	情報科学Ⅰ以外	1～4	
	情報科学Ⅰ	1	
日本語(留学生のみ)	0～2		
自由科目			
A群		10以上	
	内「V福井と地域社会」	2以上	
B・C群			

	必要単位	修得単位	登録単位
専門教育科目 総数	78～84以上※		
専門科目 総数	68～74以上※		
必修科目★ 総数	24～12以上※		
マクロ経済学Ⅰ	2		
マクロ経済学Ⅱ	2		
ミクロ経済学Ⅰ	2		
ミクロ経済学Ⅱ	2		
基礎ゼミ	2		
外書講読Ⅰ	2		
演習Ⅰ	4・0※		
演習Ⅱ	4・0※		
卒業論文	4・0※		
選択必修科目● 総数	12以上		
統計学	0・2		
日本経済史	0・4		
経済政策	0・4		
財政学	0・4		
金融論	0・4		
国際経済学A	0・2		
国際経済学B	0・2		
労働経済学	0・2		
その他専門科目			
専門関連科目 総数	10以上		

成績通知書を確認して修得単位を記入↑ ↑
 今期登録する単位を考慮して記入